

図書室だより

No.23

ピックアップ作家

山崎豊子（やまさきとよこ）

多くの人が小説、もしくは映画やドラマで山崎作品に接しているのではないのでしょうか。私の出会いは、中国残留孤児の過酷な半生を描いたNHKのドラマ『大地の子』です。戦争の悲惨さ、養父と実父の思いに毎回号泣して見ていました。

山崎作品の多くは、徹底した取材と調査により書き上げたもので『大地の子』は3年間、中国に住み、8年の歳月が掛かったそうです。だからあんなにリアリティのある作品になったのでしょう。

他の作品紹介『花のれん』…吉本興業の創業者・吉本せいをモデルにした浪速女の、ど根性を描き直木賞を受賞。『女系家族』…遺産相続をめぐるの騙しあいが痛快。『沈まぬ太陽』…自分の信念を貫く勇氣に感動！

図書室では今月から山崎豊子コーナーを展開しています。ドラマや映画で筋書きを知っていても小説では、また違った面白さが味わえる作品ばかりです。是非読んでみてください。



発行：豊富町教育委員会・豊富町図書室／平成29年7月27日
 お問合せ：NPO法人くらすた豊富 豊富町図書室（ふらっと★きた）Tel：82-2211
 パソコン・スマートフォンで検索 → <http://www.lib-finder.net/toyotomi/>

図書室の利用について

利用時間（閲覧・返却）：9:00から21:00
 //（カウンター受付）：10:00から20:00
 日曜日は18:00閉館
 貸出冊数：お一人様10冊まで
 返却期限：2週間(返却日から1週間まで延長可能です)

展示が変わりました!

Q棚展示コーナーにて「このミステリーがすごいランキング」コーナーを設置しました。図書室でも人気のミステリー小説を約80冊展開中です。8月末頃までの展示となりますので、気になる本はお早めどうぞ。



ミステリー

F棚では「幽霊が登場する本」とピックアップ作家「山崎豊子」のコーナーを展開中です。幽霊本では暑い夏でもヒンヤリできること間違いなしです。スタッフ手作りのPOPにも注目してみてください。

幽霊&山崎豊子

小学生の夏休み読書&自由研究におススメの本も展示中！北海道立図書館からたくさんのお本が届きました。借りることもできますよ！

時代小説コーナー
 広くなりました!

話題の新刊

小説

- ★劇場/又吉直樹
直木賞作家、又吉氏第二作!
- ★風のかたみ/葉室麟
武家の女性たちが描かれた物語
- ★嫁をやめる日/垣谷美雨
- ★凜/蛭田亜紗子
- ★BUTTER/柚木麻子
- ★我がパラダイス/林真理子
- ★敵の名は、宮本武蔵/木下昌輝
- ★終わりなき夜に生まれつく/恩田陸
- ★不時着する流星たち/小川洋子
- ★草花たちの静かな誓い/宮本輝
- ★あなたのための誘拐/知念実希人



生活

- ★質問 老いることはイヤですか?/落合恵子
- ★ママ、死にたいなら死んでもいいよ!/岸田ひろ実
- ★洞窟ばか/吉田勝次
- ★私たちは塩を減らそう/前田司郎
- ★冷蔵庫から始める残さない暮らし/中野佐和子
- ★くらべる時代 昭和と平成/おかべたかし
- ★春夏かぎ針あみ vol.19
- ★熊!に出会った襲われた/つり人社書籍編集部
- ★ウジシマくんvs.ホリエモン 人生はカネじゃない!/堀江貴文



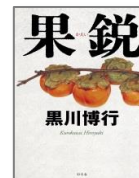
絵本・児童書

- ★おトイレさん/きたがわめぐみ
- ★ねてるこ だあれ?/まつおりかこ
- ★あみだだ/谷川俊太郎
- ★なつみはなんにでもなれる/ヨシタケシンスケ
- ★声に出して読みたい 小中学生にもわかる日本国憲法/齋藤孝
- ★動物と話せる少女リリアーネ1~5/タニア・シュテーブス



ふら★オシ本

果鋭 / 黒川博行



元マル暴担当刑事の堀口と伊達が痛快に活躍するシリーズものであり、本書「果鋭」は「悪果」、「繚乱」に続く第三作目。本作しか読んでいませんが読み終わった今、前二作も読みたくなってきました。パチンコ業界に暴力団、さらに警察の暗部が絡み合いながら巨額の金が動き、登場人物みんな腐れか狸の化かし合いという作品世界のおもしろさ。会話のやり取りも関西弁で迫力があり生々しく、ノンフィクションなの?と思ってしまうほどで読みごたえ満載です。

25年目の「ただいま」/サルー・ブライアリー



インドの貧しい家に生まれ、たまたま乗り込んだ回送列車によって遥か遠くの街まで運ばれてしまった男の子が、一人で彷徨い、孤児院に収容され、運よく養子縁組でオーストラリアの優しい夫婦に育てられます。大学生になった彼は当時普及し始めたばかりのインターネットサービス「グーグルアース」を使って、生まれ故郷を探し始めます。

この驚きの実話、私は映画も観ましたが、広大なインドの、似たような風景が広がる中で、5歳までの記憶をたよりに衛星画像から探し当てたという事実、全く信じられないような思いでした。

インドの貧しさと子どもが過酷な状況にさらされる現実も生々しく、壮絶な状況を生き抜く生命力と、家族の愛が胸に迫ります。事実は小説より奇なり。ぜひ読んでみてください。

